

ブラジル知的財産ニュース（月報）

Vol. 10（2017年8月分）

2017年9月8日発行

日付	2017年8月1日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	Jornal do Brasil 紙	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.jb.com.br/ciencia-e-tecnologia/noticias/2017/08/01/patente-desenvolvida-na-unicamp-e-concedida-nos-eua-e-europa/			
タイトル	Unicamp 大学で開発された技術の特許が米国・欧州で認められる			

日付	2017年8月3日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/em-missao-ao-japao-inpi-assina-acordo-de-cooperacao-com-o-jpo			
タイトル	INPI 訪問団が日本と知的財産分野での協力について協議			
要約	<p>ブラジル産業財産庁（INPI）は、8月1日、日本国特許庁（JPO）と両国の産業財産事務所としての協力に関する覚書を締結した。この協力内容には、双方の経験に基づく情報交換、INPI 職員の育成、各種イベントへの参加など様々な活動が含まれている。INPI と JPO の間では、すでに本年4月より PPH のパイロットプロジェクトも実施中である。さらに、JPO との 2 国間会談においては、商標・特許・産業財産事務所の運営管理をテーマに協議が行われ、その中では INPI の 2017 年度活動計画も紹介された。続く日本産業財産協会（JIPA）との会議では、2 国間の知的財産システムに関して協議が行われた。</p> <p>8月2日には、主に商標・特許分野におけるブラジルの知的財産の枠組みの現状と今後をテーマとしたブラジル知的財産システムに関するセミナーに参加。INPI から、ルイス・ピメンテル長官、ジュリオ・モエイラ特許・コンピュータープログラム・回路配置利用権部長、アンドレー・バロウサー商標・工業意匠・地理的表示担当部長、ペドロ・ブルランディ企画戦略管理コーディネーターが発表を行った。また、JETRO サンパウロの岡本正紀・知的財産部長による講演も行われた。訪問団はさらに、アジア太平洋工業所有権センター（APIC）の会合に出席し、各国の産業財産事務所関係者向けに知的財産関連法令分野の育成活動が行われている訓練所を視察しただけでなく、世界知的所有権機関（WIPO）の日本事務所並びに JPO への訪問も行ない、後者では特許審査のデモンストレーションを見学した。</p> <p>ミッション3日目となる8月3日は、ソニー及びトヨタ両社の知的財産部門への訪問を行ない、続いて JPO に対し特許検索や出願特許区分のサービスを提供している</p>			

	工業所有権協力センターも訪問した。 最終日には、INPI は在日本ブラジル大使館で知的財産分野の協力に関してアンドレ・コヘア大使らと意見交換を行なった。
--	---

日付	2017年8月4日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/dez-anos-de-enapid-aproximando-paises-para-discutir-api			
タイトル	Enapid の 10 年：知的財産の一層の議論を目指し国々をより緊密に			
要約	9月19日～21日にリオデジャネイロにて、第10回知的財産権・イノベーション・開発学術会合 (Enapid) が開催され、ブラジル国内の様々な州からの学生や専門家らの参加が見込まれている。2010年に開催された第1回 Enapid では、様々な国から講演者が招かれた。マーストリッヒ大学 (オランダ) のアンセルム・サンダース教授 (知的財産法) は知的財産と国際関係について講演。当時サンタカタリーナ連邦大学及びバレンシア大学 (スペイン) で教鞭をとっていたパトリシア・オリベイラ教授は、ソフトウェア準備書類の法的保護に関して講演を行った。アンデス大学 (ベネズエラ) でインディオ関係のワーキンググループに参加するアストリッジ・ウザカテギ調査員は、地域開発のツールとして認証商標がどのように活用できるかについて講演した。講演者らは、ブラジル産業財産庁 (INPI) 及び世界知的所有権機関 (WIPO) が運営する基金である Fund in Trust (FIT) により招待されている。			

日付	2017年8月7日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/em-evento-da-cni-inpi-apresenta-medidas-para-reduzir-o-backlog-de-patentes			
タイトル	INPI、CNI のイベントにて特許バックログを削減するための措置について説明			
要約	ブラジル産業財産庁 (INPI) は、8月7日、サンパウロ市内で行われた第17回企業イノベーション運動 (MEI) 対話に参加した。会合では、ルイス・ピメンテル長官が、特許バックログの削減のために現在パブリックコメントを募集している提案の内容や、その他の INPI の取組みについて説明した。同長官は、23万件を越す特許バックログ問題の深刻さを強調し、審査官の生産性向上だけでは十分な対策とはならず、また新たに必要とされる職員を採用すると支出の増加を招くと説明。この法規改正による特許承認の簡素化は、商工サービス省 (MDIC) 及び INPI が一時的に特例措置として規則化する制度であるとした。この制度を利用するには、規定が発効される日より以前の特許出願且つ審査待ちの案件のみであり、出願された内容で承認される。ただし、他ユーザーから正当な理由に基づいた異議申し立てがあった場合等にはその案件は制度から外されて審査待ちの列に戻る。MEI はブラジル工業連盟 (CNI) が推進する活動であり、今回の会合は IoT と特許バックログ問題に対する国家戦略の策定を主要テーマに据えて開催された。MDIC のマルコス・ヴィニシウス・デ・ソウザイノベーション・新規ビジネス局長も本会合に参加している。			

日付	2017年8月7日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト Conjur	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.conjur.com.br/2017-ago-07/opiniao-possivel-protoger-direitos-autorais-app-celular			
タイトル	携帯アプリの著作権は保護できる			

日付	2017年8月7日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル工業連盟 (CNI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.portaldaindustria.com.br/agenciacni/noticias/2017/08/estudo-do-governo-apresentado-a-mei-definira-estrategia-nacional-para-internet-das-coisas/			
タイトル	MEIに提示された政府の検討内容からIoTの国家戦略が決定される			

日付	2017年8月9日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/proposta-contrabacklog-de-patentes-e-destaque-no-enaex			
タイトル	特許バックログ対策の提案がEnaexで注目される			
要約	<p>8月9日にリオデジャネイロ市内で開催された貿易全国会合 (Enaex) に参加したミシェル・テメル大統領は、商工サービス省 (MDIC) とブラジル産業財産庁 (INPI) の取り組みとして、特許審査の遅滞を削減するために審査を簡素化する新制度のパブリックコメントが現在募集中であることを紹介した。マルコス・ペレイラ開発サービス省大臣は、「輸出コストの削減、工業の再生と成長」をテーマに、国際社会における保護主義の台頭にも関わらずブラジルは新たな市場を獲得するために進歩を続けていくとスピーチ。また INPI のルイス・ピメンテル長官は、他国でのビジネスに注力する事を計画する企業にとっての特許・商標・意匠などの知的財産戦略を策定する必要性について述べた。Enaex は、専門家・経営者・政府関係者が貿易業界の主要問題について議論するためのイベントとしてブラジル貿易協会 (AEB) が主催する。</p>			

日付	2017年8月11日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル知的財産協会 (ABPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.abpi.org.br/noticias.asp?ativo=True&linguagem=Portugu%EAs&Secao=Not%E Dcias%20da%20ABPI&subsecao=Informativo&id=621			
タイトル	ABAPIの商標中級講座			

日付	2017年8月11日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-divulga-balanco-de-dois-anos-de-gestao			
タイトル	INPI、2年間の運営に関する報告書を発表			
要約	<p>ブラジル産業財産庁 (INPI) は、2015-2017 年活動報告書を発表した。同報告書では、特許・商標・工業意匠出願に係るバックログに代表されるような以前からの課題への対応策と、その結果についてまとめている。INPI の進歩に大きく貢献した取り組みとして、商工サービス省 (MDIC) の支援による 210 名の審査官の採用や、庁内の作業手順の簡素化及び IT インフラの強化を図った点が挙げられている。また戦略的分野に焦点を当てた優先審査活動である米国、日本、ラテンアメリカ Prosur 諸国との PPH や、科学技術機関、零細・小企業向け、ブラジルで出願された特許向けのパイロットプロジェクトが紹介されている。同報告書は、INPI サイトで閲覧可能。</p>			

日付	2017年8月14日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/dez-anos-de-enapid-capacitacao-dos-profissionais-dos-nits-foi-destaque-da-iv-edicao			
タイトル	Enapid の 10 年：第 4 回では技術革新センターの能力向上に着目			
要約	<p>9月19日～21日にリオデジャネイロにて、第10回知的財産権・イノベーション・開発学会合 (Enapid) が開催され、ブラジル国内の様々な州からの学生や専門家らの参加が見込まれている。ブラジルの大学及び研究機関は、研究者支援と研究成果の保護をその使命とする最初の技術革新センター (NITs) を 2011 年に創設したが、リオデジャネイロ市のブラジル産業財産庁 (INPI) アカデミーで開催された第4回 Enapid の主要テーマともなった。アカデミーのアデライデ・アントウネス教授は、当時はこうした機関で産業財産を取り扱うことができる育成された人材が少なかったとした上で、Enapid と INPI アカデミーが常にこのテーマを掘り下げてきたことが現在までの変化に貢献したと語っている。またこの回では、メキシコ自主独立国立大学のマヌエル・ベセッハ教授による基調講演も注目された。</p>			

日付	2017年8月14日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-e-uspto-fazem-workshop-sobre-marcas-e-ig-para-examinadores			
タイトル	INPI と USPTO が審査官向けの商標及び地理的表示に関するワークショップを開催			
要約	<p>8月14日及び15日、ブラジル産業財産庁 (INPI) 内にて、米国商標特許庁 (USPTO) と共同でブラジルの審査官向けの商標と地理的表示に関するワークショップが開催された。INPI のルイス・ピメンテル長官とジミー・ストーリー在リオデジャネイロ米国総領事は開会挨拶にて、世界の知的財産の枠組みへのブラジルの一層の参画を推進するため、処理時間の短縮へ向けた人材育成や、PPH のような審査</p>			

	体制における両国の産業財産庁間の協力の重要性について述べた。
--	--------------------------------

日付	2017年8月14日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-fechara-protocolo-das-unidades-regionais-em-outubro			
タイトル	INPI、地域支部での出願受付を10月に停止			
要約	<p>ブラジル産業財産庁 (INPI) は、知的財産権の付与の迅速化を目的とした優先対策を全国規模で展開し、全国イノベーション・システムへの同庁の参画を一層強化することを目的として、地域支部の新たな活動モデルを導入する。今回の変更では、管理運営方法を改善し提供するサービスの効率化を図るため、地域支部を審査・広報拠点とする新たな活動内容を導入する。これによって10月2日からは、地域支部での出願受付は停止されるものの、書面による出願受付票を必要とする場合には、利用者は出願書類をリオデジャネイロの本部に郵送することで受け取ることが可能となる。なお、地域支部での問合せ対応は、電子メールで訪問時間を予約する事前受付方式で引き続き実施される。</p>			

日付	2017年8月14日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	全国革新企業研究開発協会 (ANPEI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://anpei.org.br/anpeinews/inpi-anunciara-solucao-para-o-backlog-de-232-mil-patentes-em-congresso-da-abpi/			
タイトル	INPI、ABPI 会議にて23万2千件に及ぶバックログ解消対策案を発表予定			

日付	2017年8月15日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-faz-consulta-publica-do-manual-de-desenho-industrial			
タイトル	意匠のマニュアルに関するパブリックコメントの募集を開始			
要約	<p>ブラジル産業財産庁 (INPI) は8月15日、手順や審査における透明性の確保を目的として、意匠マニュアルの初版案に対するパブリックコメントの募集を開始した。2017年付け指令第9号の規定に基づき、産業財産官報 (RPI) 第2432号に公告されている。コメント・提案は、2017年9月14日までにINPIポータルサイトのパブリックコメントページにある電子フォーマットを通じてのみ提出可能となっており、当該マニュアル案もこのページで参照可能である。</p>			

日付	2017年8月16日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/nota-oficial-sobre-editorial-do-jornal-o-estado-de-sao-paulo			
タイトル	O Estado de São Paulo 紙の社説に対する公式見解			
要約	<p>8月16日のO Estado de São Paulo紙に掲載された社説「特許登録におけるカオス」に関し、ブラジル産業財産庁 (INPI) は、知的財産法の規定を厳格に遵守しており、そのために同紙が述べている煩雑な事務処理というものは存在しない点を明確にしたい。またインターネットを通じたオンライン出願の開始は、同紙が述べている2017年1月ではなく、2013年3月から開始されているものである。さらに、特許は出願された時点から発明者がその商用利用をできるようになるため、特許審査の遅滞は課題であるとはしても、市場にイノベーションがもたらされることそのものを妨げるものではないことも強調したい。実際のところ、出願された特許の審査の遅れの主要な原因となっているのは、INPIの運営能力と毎年出願される特許数の間に乖離があるためであり、つまり審査官の数が出願される数に対応するのに不十分であることから審査待ちの列が長くなり続けるという結果を招いている。同紙の8月13日付け記事「INPI、審査待ちの列を解消するために自動承認を検討中」の記事でも取り上げられているように、INPIには現在357人の審査官がおり、審査官一人あたり年間55件の特許を審査している。他国では、まず米国では約7千人の審査官がおり、審査官一人あたり年間38件を審査し、同様にEUでは4千人の審査官が、年間一人あたり27件を審査している。このようにINPIの生産性は既に高くなっており、問題は審査官の数にある。それについては当然対策を打っており、商工サービス省 (MDIC) の支援のもとで審査部門に210名を新たに採用し、うち150名が特許部門に振り分けられている。しかしながら、これら新規採用者は現在訓練中であり、高度な専門性を要求される特許審査で、十分な生産性を彼らが得るに達するには時間を要する。しかしそれでも特許バックログを大きく減らすには人員体制が十分でないことから、MDIC及びINPIは特許出願承認の簡素化手順に関する提案についてパブリックコメントを通じて社会との協議を行なっている最中であり、本件は同紙が述べているように決定事項とは未だなっていない。</p>			

日付	2017年8月16日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	O Estado de São Paulo 紙	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://opinioao.estadao.com.br/noticias/geral,caos-no-registro-de-patentes,70001937967			
タイトル	特許登録におけるカオス			

日付	2017年8月16日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	Época 誌	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://epoca.globo.com/economia/noticia/2017/08/fila-comprida-de-pedidos-de-patentes-atrapalha-o-desenvolvimento-do-pais.html			
タイトル	特許の早期審査は社会にとって有益なのか？			

日付	2017年8月17日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-se-reune-com-comissao-de-pi-da-oab-rj			
タイトル	INPI、ブラジル弁護士会リオデジャネイロ支部の知的財産委員会と会合			
要約	ブラジル産業財産庁 (INPI) のマウロ・マイア執行部長は、8月16日、出願特許の承認手順の簡素化規則案について説明を行なうためにブラジル弁護士会 (OAB/RJ) の知的財産・模倣品委員会との会合に参加した。OAB 側からは、パウロ・パレンテ委員長が参加した。			

日付	2017年8月17日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	O Globo 誌	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://blogs.oglobo.globo.com/lauro-jardim/post/conselho-de-combate-pirataria-nao-se-reune-no-governo-temer.html			
タイトル	テメル政権下で模倣品撲滅評議会は一度も会合を開かず			

日付	2017年8月18日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-acompanha-posse-de-nova-diretoria-da-aspi			
タイトル	INPI、ブラジル弁護士会リオデジャネイロ支部の知的財産委員会と会合			
要約	ブラジル産業財産庁 (INPI) サンパウロ支部のマウロ・カタリーノ渉外部コーディネーターは、8月17日にサンパウロで行われたサンパウロ知的財産協会 (ASPI) の新役員就任式に出席。マルセロ・ド・ナシメント新会長が就任した同団体では、同時に発足 34 周年が祝福された。			

日付	2017年8月18日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/consulta-publica-sobre-deferimento-simplificado-de-patente-vai-ate-31-de-agosto			
タイトル	特許の承認簡素化に関するパブリックコメントの募集が8月31日まで延長される			
要約	出願特許の承認手続きの簡素化に関する規則案にかかるパブリックコメントの募集期間が、当初の8月21日から8月31日まで延長された。このパブリックコメントの募集は、ブラジル産業財産庁 (INPI) と商工サービス省 (MDIC) が行っているもの。この提案では、この規則の公布日までに、出願受付もしくは審査要求が行われた審査待ちの特許に関し、必要要件を正しく満たし、第三者からの異議申し立てを受けなかった場合に関し、90日後に申請が認められることとなる。医薬品の特許出			

	願に関しては、この簡素化された手順は適用されない。なお、この規則の文面案と提案されている手続きフローに関しては、INPI サイトのパブリックコメントのページ (http://www.inpi.gov.br/menu-servicos/patente/consultas-publicas) に掲載されている。
--	--

日付	2017年8月21日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-participa-da-abertura-do-congresso-internacional-da-propriedade-intelectual			
タイトル	INPI、国際知的財産会議の開会式典に参加			
要約	<p>ブラジル産業財産庁 (INPI) は、8月20日、リオデジャネイロ市内で行われた第37回国際知的財産会議の開会式典に参加。会議を通じて、現在の国際情勢を前にした知的財産システムの挑戦に焦点を当てた様々な討議に参加する予定である。ルイス・ピメンテル長官は講演で、ブラジルのイノベーションを奨励するための要件として効率的な知的財産システムの重要性について述べた。開会式には、マリア・カルメン・ソウザ・ブリト ブラジル知的財産協会 (ABPI) 会長、リカルド・ピーニョ ブラジル知的財産職員協会 (ABAPI) 会長、マルセロ・ド・ナシメント サンパウロ知的財産協会 (ASPI) 会長、パウロ・パレンテ ブラジル弁護士会リオ支部知的財産・模倣品対策委員会会長、マリア・デル・ピラル・トランコソ 米州知的財産協会 (ASIPI) 会長、ラウレント・チボン 国際知的財産保護協会 (AIPPI) 会長、ジョゼ・ルイス・ロンドーニョ 国際商標協会 (INTA) 南米カリブ地域代表、カンジダ・リベイロ・カフェーブラジルライセンス協会 (LES) 会長が参加した。</p>			

日付	2017年8月21日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/dez-anos-de-enapid-as-mudancas-no-cenario-mundial-da-inovacao			
タイトル	Enapid の 10 年：イノベーションを取り巻く世界シナリオの変化			
要約	<p>9月19日～21日にリオデジャネイロにて、第10回知的財産権・イノベーション・開発学会合 (Enapid) が開催され、ブラジル国内の様々な州からの学生や専門家らの参加が見込まれている。2012年にリオデジャネイロにて開催された第5回会合は、世界知的所有権機関 (WIPO) の「イノベーションの様相の変化」報告書に関する活発なディスカッションで幕を開けた。この報告書では、中国のような中所得諸国の台頭に代表される、イノベーションにおける地理的な変化が起きていることを指摘していた。ブラジル産業財産庁 (INPI) アカデミーのアラケン・アウヴェス教授は、当時は中所得諸国に国際企業が研究開発拠点を構えるなど、イノベーション過程の国際化の動きが見え始めた頃であり、同時に企業や公共政策面での知的財産権が戦略的要素として見なされるようになった頃であったと回想する。</p>			

日付	2017年8月21日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/agencias-publicas-e-uso-dos-direitos-de-pi-e-tema-de-painel-no-congresso-da-abpi			
タイトル	公的機関のあり方と知的財産権の利用が ABPI 会議のパネルテーマとなる			
要約	<p>ブラジル産業財産庁 (INPI) のマウロ・マイア執行役員は、8月21日、リオデジャネイロ市内で行われた第37回国際知的財産会議のパネルディスカッション「規制機関：知的財産権の取得と活用に関する法規」に参加した。ブラジル衛生監督庁 (Anvisa) による医薬品特許の事前承認手続きが、16年間に及び当該分野での特許承認手続き上のデッドロックとなっていたことを報告。これを解消した Anvisa-INPI 間の指令第1号は、両庁の権限範囲を明確に定め、手続きを前進させるものとして2017年4月13日より発効している。同氏によると、規制の観点では知的財産権は横断的な性質のものであることから、INPI も他の監督機関との連携を必要としており、その一例として技術契約書の登録処理における中央銀行規則とその権限範囲を再定義した2017年付け決議199号を挙げた。また公正競争の確保の観点からは、同氏は経済防衛行政審議会 (CADE) との連携について触れ、競争環境に影響を及ぼしうる知的財産関連の相談が CADE から INPI に寄せられていると述べた。ブラジル知的財産協会 (ABPI) が主催する国際知的財産会議は、8月22日まで開かれている。</p>			

日付	2017年8月22日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-participa-de-paineis-e-plenarias-no-terceiro-dia-do-congresso-internacional-de-pi			
タイトル	INPI、国際知的財産会議の第3日目の討議に参加			
要約	<p>ブラジル産業財産庁 (INPI) は、8月22日、ブラジル知的財産協会 (ABPI) がリオデジャネイロで開催している第37回国際知的財産会議の最終日・第3日目のパネルディスカッションに参加。ルイス・ピメンテル長官は、パネル「知的財産保護の改善のための法制面での取り組み：重要法案とその影響」に参加し、パブリックコメントを募集中の出願特許の簡易審査を定める規則案について取り上げた。同長官は、この提案内容は社会にとって最も望ましい即応性を与えるものであると強調し、さらにこの提案が、INPI 職員のキャリアパス見直し、職員400名の追加採用、さらにインフラの増強といった商工サービス省 (MDIC) と協議中の一連の INPI 改革案にも関係していると述べた。パネル「商標と特許の共同審査：各国の産業財産庁との協働経験」において、ジュリオ・モレイラ特許・コンピュータプログラム・回路配置利用権部長は、ブラジルは現在、米国、日本、Prosur 諸国との PPH プロジェクトを実施中であることを説明。このうち米国との PPH においては、既に52件の出願を INPI で受付けたとした。国際協力分野ではさらに、BRICs 諸国との特許出願区分の見直し、Prosur を通じた特許審査官同士の協力体制について説明した。このパネルには、日本特許庁より小太刀義明審査企画室長、マリア・デル・ピラール・トロンコソ米州知的財産協会 (ASIP) 会長、ラウラ・ハンメル米国総領事館の</p>			

	メルコスル・ガイアナ・スリナム知的財産担当領事らが参加した。
--	--------------------------------

日付	2017年8月22日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	Exame 誌サイト	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://exame.abril.com.br/marketing/martini-briga-justica-nome-contini/			
タイトル	Martini が Contini の名称変更を求め裁判で係争			

日付	2017年8月23日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-e-jpo-discutem-projeto-piloto-pph			
タイトル	INPI と日本特許庁が PPH パイロット・プロジェクトについて協議			
要約	<p>ブラジル産業財産庁 (INPI) のルイス・ピメンテル長官及びジュリオ・モレイラ特許部長は、8月23日に日本特許庁の訪問団と会合を開き、PPHパイロット・プロジェクトに関して協議を行った。本年3月16日に署名された協定では、INPI に対して出願された特許の審査結果を日本での早期審査に利用する、あるいはその逆の利用が可能となっている。4月1日に開始されたパイロットフェーズは、2年間の期限を設け、最大200件までの出願が両国で受け付けられる。INPI が情報技術関連の出願案件のみを受け付けるのに対し、日本ではいかなる分野での出願も受付けている。この会合には、日本特許庁の小太刀義明審査企画室長及び姫島卓弥室長補佐、ジェトロサンパウロの岡本正紀知的財産権部長、在リオデジャネイロ日本国領事館の鹿兒島直人領事が参加した。</p>			

日付	2017年8月23日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/farinha-de-mandioca-de-regiao-do-acre-recebe-indicacao-de-procedencia			
タイトル	アクレ州地域のキャッサバ粉が原産地表示を受ける			
要約	<p>アクレ州ジュアラール地域のクルゼイロ・ド・スル市のキャッサバ粉が原産地の地理的表示を受け、8月22日付の知的財産官報 (RPI) に公示されている。ジュアラール溪谷家族生産者組合に対して付与されたもの。同地域における家族農業による手作りのキャッサバ粉作りは、20世紀初頭にクルゼイロ・ド・スル市で始まったもの。長い年月を経て伝統が親から子へと受け継がれ、生産者らは品質が高く歯ごたえのある食感を持った独特の風味のよく炒められたキャッサバ粉を「クルゼイロ・ド・スル」と名付けていた。今回の地理的表示は、すでに登録されている44の産地表示及び10の原産地名称と並ぶ。なお産地表示とは、ある国・市・地域が、そこで生産もしくは提供されるサービスの採取・生産・製造の中心地となっている際に付与されるものである。一方で原産地名称とは、その地域の自然や人間活動といった地理的な要因によって産品やサービスが独特の性質を持つようになった国・市・地域の名称を区別するものである。</p>			

日付	2017年8月23日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-participa-de-debate-sobre-negociacoes-comerciais-com-uniao-europeia			
タイトル	INPI、EU との通商交渉に関する協議に参加			
要約	ブラジル産業財産庁 (INPI) のルイス・ピメンテル長官及び渉外コーディネーターのダニエル・フランサ調査員が、8月25日、ブラジルで行われた南米南部共同体 (メルコスール) と EU 間の通商協定における知的財産分野の交渉に関するワークショップに出席。商工サービス省のマルクス・ヴィニシウス・デ・ソウザイノベーション・新ビジネス局長も参加した。本イベントは、政府・民間・業界団体関係者の参加のもと、商標、特許、意匠、地理的表示、その他知的財産に関連するテーマについて議論するために開催された。			

日付	2017年8月23日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル工業連盟 (CNI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.portaldaindustria.com.br/agenciacni/noticias/2017/08/cni-apoia-deferimento-simplificado-de-patentes/			
タイトル	CNI は特許の承認簡素化を支持する			

日付	2017年8月25日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/dez-anos-de-enapid-inpi-lanca-o-primeiro-doutorado-em-pi-do-brasil			
タイトル	Enapid の 10 年 : INPI、ブラジルの知的財産分野で初の博士課程を創設			
要約	9月19日～21日にリオデジャネイロにて、第10回知的財産権・イノベーション・開発学会合 (Enapid) が開催され、ブラジル国内の様々な州からの学生や専門家らの参加が見込まれている。2013年に開催された第6回会合は、初の教育機関での開催となった。会場となったリオデジャネイロ州立大学では、同年にブラジル産業財産庁 (INPI) アカデミーで創設された知的財産分野の博士課程について紹介された。また INPI の取組みとして創設から約1年が過ぎていたグリーン特許 (Patentes Verdes) 制度についても、グリーン技術の重要性とともに本イベントで注目を集めた。			

日付	2017年8月25日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト Conjur	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.conjur.com.br/2017-ago-25/ora-inpi-nao-terceirizara-exame-patentes-presidente			
タイトル	当面は特許審査の外部委託は行わないと INPI 長官			

日付	2017年8月25日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト Conjur	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.conjur.com.br/2017-ago-27/crise-forca-bancas-propriedade-intelectual-variatar-atividades			
タイトル	経済危機が知的財分野の弁護士事務所の多角化を迫っている			

日付	2017年8月29日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-tem-defesa-de-tese-de-doutorado-sobre-patentes-verdes			
タイトル	INPI にて、グリーン特許に関する博士課程学位論文の審査会が実施される			
要約	8月29日、2013年から開設されているブラジル産業財産庁知的財産・イノベーション・開発アカデミーの博士号プログラムにおける3人目の博士課程修了生であるアナ・パウラ・ゴメス・ピント弁護士によるグリーン特許に関する博士課程学位論文の審査会が行われた。同氏の指導教官を務めたのはルイス・ピメンテル INPI 長官であり、今回の審査委員は連邦地方裁判所、リオデジャネイロ連邦大学、PUC 大学、UNIRIO 大学、INPI 関係者から構成されている。「特許と気候変動：INPI 及び欧州特許庁 (EPO) における環境技術を優先とした公共政策に関する研究」と題された論文で、同氏はブラジルと欧州のグリーン特許プログラムの比較分析と、ブラジルの仕組みに対する改善提案を行なった。			

日付	2017年8月31日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-discute-propriedade-intelectual-em-acordo-brasil-mexico			
タイトル	INPI、ブラジル・メキシコの二国間協定における知的財産の取扱いについて協議			
要約	8月29日から31日にかけて、メキシコシティにて、経済補完協定第53号の拡大・改善のための第7回ブラジル・メキシコ間通商交渉ラウンドが開催された。商標、地理的表示、著作権及びエンフォースメントについて取り扱う同協定の知的財産分野に関しては、ビジネス環境を改善し国際情勢下で両国の存在感を高めるため、両国の利益を保護する形での二国間合意文書の作成で進展が見られた。			

日付	2017年8月31日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/presidente-do-inpi-e-homenageado-em-congresso-de-direito-internacional			
タイトル	INPI 長官、国際法会議にて表彰される			
要約	ブラジル産業財産庁 (INPI) のルイス・ピメンテル長官は 8 月 30 日に行われた第 15 回ブラジル国際法学会の開会式にて表彰された。本イベントはブラジル国際法アカデミー (ABDI) が主催するもので、9 月 2 日まで開かれる。同氏は INPI の長官であると同時にサンタカタリーナ連邦大学 (UFSC) 法学教授及び INPI 知的財産・イノベーション・開発アカデミーの教授でもあり、メルコスール調停裁判所の調停員も務めている。			

日付	2017年8月31日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブラジル産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.inpi.gov.br/noticias/inpi-e-jpo-discutem-proximos-passos-em-acordo-de-cooperacao			
タイトル	INPI と日本特許庁、協力合意の次のステップについて協議			
要約	ブラジル産業財産庁 (INPI) と日本特許庁 (JPO) の間で最近更新された協力合意に基づき、両庁の経験の共有及び取組み内容を具体化するため、8 月 31 日にリオデジャネイロにて会合が開かれた。日本における研修制度への INPI からの参加、バックログ解消、オペレーションの改善などについて協議が持たれた。INPI からは、ジュリオ・モレイラ特許部長、ディエゴ・ムスコッフ及びイレーネ・ヴォン・デル・ウェイジ審査官、並びにレオポルド・コウチーニョ国際関係コーディネイター及びレナタ・リバス アナリストが参加。日本特許庁からは、水野邦洋国際協力課専門官、鹿児島直人在リオデジャネイロ日本国領事、日本貿易振興機構 (JETRO) の岡本正紀知的財産部長、松本ルシア補佐が参加した。			

日付	2017年8月31日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	Diário de Cuiabá 紙	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	http://www.diariodecuiaba.com.br/detalhe.php?cod=507300			
タイトル	マツグロツ州商業連盟、模倣品対策・小売での違法販売キャンペーンを準備			

ブラジル知的財産ニュース（月報）はブラジルの知的財産に関する最新状況を日本の皆様にお伝えするため無料でお配りしています。なお、新聞社等の著作権に触れるおそれがありますので、公的機関以外の記事等の要約は掲載しておりません。予めご了承ください。

ご意見・ご質問・ご感想がございましたら、下記までご連絡下さい。

(独)日本貿易振興機構 JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部

Alameda Santos, 771 Primeiro Andar, Jardim Paulista, CEP 01419-001, São Paulo -SP, BRASIL

TEL: +55-11-3141-0788, FAX: +55-11-3253-3351

E-MAIL: SAO_ipr@jetro.go.jp

発行人：JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部（特許庁委託事業）

免責事項：要約結果は出典原文の意図から相違が生じ得ます。JETRO はご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。本文を通じて皆様に提供した情報により不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いません。
